

様式第8号（第6条関係）



経 由



政務活動費収支報告書

令和8年4月22日

伊豆市長 様

会 派 名 IZU未来
代表者氏名 三田 忠男

伊豆市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第1項の規定に基づき、令和7年度分の政務活動費に係る収支状況を次のとおり報告します。

- | | |
|-----------|---|
| 1 交 付 額 | 1,080,000円 / |
| 2 支 出 額 | 1,036,546円 / |
| 3 収支差引額 | 43,454円 / |
| 4 経理責任者氏名 | 鈴木 優治 |
| 5 経費の支出明細 | 令和7年度分政務活動費収支決算書（別添）のとおり |
| 6 事業の成果 | 地方議員研修会主催のセミナーの受講等が実施でき、議員・議会活動の充実・強化及び情報収集ができた |

別添（様式第8号関係）

年度分政務活動費収支決算書

収入

区 分	金 額
交 付 額	1,080,000円

支出

区 分	金 額
1 調 査 研 究 費	円
2 研 修 費	892,580円
3 資 料 作 成 費	2,606円
4 資 料 購 入 費	141,360円
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費	円
6 会 議 費	円
7 広 報 費	円
8 広 聴 費	円
9 事 務 費	円
10 人 件 費	円
計	1,036,546円

支 払 伝 票

令和 7年 5月 14日

会 派 名		IZU未来 (三田忠男)		
支 出 金 額		¥11,220円 /		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	購入資料 「福祉新聞」 株式会社福祉新聞社 (東京都千代田霞が関3-3-1, 電話 03-3581-0431) 購入資料金額 月額1,870円×6か月 (令和7年4月から9月まで) 総額11,220円 購入目的 6年度に引き続き、一般質問作成、教育厚生委員会所管事務調 査活動等の福祉分野における、専門的知見、内外の福祉動向や新 たな法律、各縣市町条例等の新規動向が得られるため。		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
④	資料購入費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		株式会社福祉新聞社		
支 出 年 月 日		令和 7年 5月 14日	支払番号	①
特 記 事 項		継続購入中。福祉分野の最新情報がいち早く入手でき、議会活動、議員活動に有効な福 祉業界紙です。		

領収書は裏面添付

福祉新聞購読料請求書

請求No: 174266

410-2502
伊豆市上白岩590

発行日 2025年3月6日

IZU未来
三田忠男様

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番1号 尚友会館1階

購読者番号: 2201076

株式会社福祉新聞社

A-0003282#

代表取締役 松寿 康

TEL 03-3581-0431 FAX 03-3581-0433
Email fs-keizoku@fukushishimbun.co.jp

下記のとおり、ご請求いたします。

金額	購読期間	単価	部数	月数	うち消費税額
11,220 円 (消費税10%・送料込)	2025年04月~2025年09月	1,870	1	6	1,020

適格請求書発行
事業者登録番号 T7-0104-0104-5603

(毎週火曜日・年48回発行)

振込先銀行

払込票請求書
兼受領書

株式会社 福祉新聞社

金額	11,220 円
伊豆市上白岩590 IZU未来三田忠男様	
購読者番号: 2201076 請求No: 174266	
現金扱	
(23170)	N94150004

07-04-09
T501000111
2730 ヲウチヨ

切取らないでゆつろと銀行にお出し下さい。

カ) フクシシンブンシャ
口座名義 株式会社 福祉新聞社

支 払 伝 票

令和7年 5月 14日

会 派 名		IZU未来	
支 出 金 額		¥31,000円	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	購入目的 一般質問、所管事務調査、常任委員会審査等の議員・議会活動の充実強化のため世界情勢、国内動向等の情報収集を、且つ地域情報収集を行い、市議会活動・議会活動の活性化を図る 更なる情報収集は、従来から購入している第一新聞紙「静岡新聞」、政党新聞として「公明新聞日曜版」「しんぶん赤旗日曜版」を活用している。 購入新聞名 「朝日新聞朝刊」と「伊豆日日新聞」 購入新聞金額 令和7年4月分より9月までの6か月分31,000円を請求。 (朝日新聞月4,000円、伊豆日日新聞月1,200円)	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資料購入費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		(有)トガワ新聞店 (伊豆市柏久保308-15) 電話72-0170	
支 出 年 月 日		令和 7年 6月 14日	支払番号 ②
特 記 事 項		* ¥200は付莫	

領収書は裏面添付

領収証

2025年4月11日

IZU未来 三田 様

¥ 3,200 -

税抜価格

消費税額

税率 10%

税率 8%

28,890

2,310

但し 4-9月分新聞代
朝日新聞、伊豆日日新聞
上記金額(消費税を含む)正に領収いたしました

収入印紙

トガワ新聞店

〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保 308-1

TEL:0558-72-0170 FAX:0558-72-6937

登録番号:T4-0801-0200-8467

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和 7年 9月 12日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥60,000		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	自治体議会特別セミナー受講料@10,000×6名 受講者：三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、鈴木優治 (6名) 会場：長岡総合会館アクシスかつらぎ		
②	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		自治体議会研究会 代表 高沖秀宣		
支 出 年 月 日		令和 7年 8月 5日	支払番号	③
特 記 事 項		調査研究費旅費明細書添付		

領収書は裏面添付

領 収 書

三田 忠男 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和7年8月5日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣

領 収 書

飯田 大 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和7年8月5日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣

領 収 書

下山 祥二 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和7年8月5日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣

領 収 書

尾垣 和則 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和7年8月5日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣

領 収 書

間野 みどり 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和7年8月5日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣

領 収 書

鈴木 優治 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和7年8月5日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣

新人からベテランまで

自治体議会特別セミナー in 伊豆の国

議員の資質向上と議会運営の基本

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ伊豆地域の自治体の新人議員等議会関係者の参加をお待ちしております。

(プログラム)

- 1 「二元代表制」における議会活動
- 2 議会運営の基本と通年制議会
- 3 一般質問と政務活動費の政策的活用
- 4 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

2025(令和7)年

日 時 8月5日(火)
13:30~16:00
※受付開始は13:00~

会 場 長岡総合会館 会議室2
伊豆の国市古奈255 TEL055-948-0225

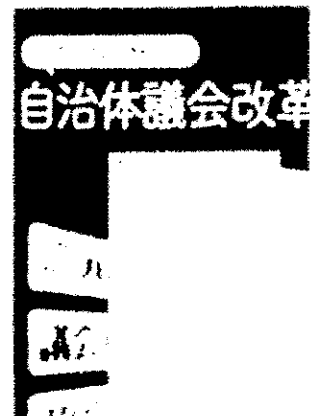
受 講 料 10,000円(議員)、7,000円(市民・職員)(当日払)
※テキスト代 2,500円含む。

自治体議会研究所 代表 高沖秀宣

講 師 (議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長)
1953年三重県生れ、京都大学法学部卒。2002年4月から三重県議会事務局で、政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。
新著書『ポストコロナ時代の自治体議会改革講義』(改訂版、東京法令出版、2,500円)をテキストに使用

申込方法 下記のmail(又は電話)にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。
(参加申し込み者が少ない場合には、開催しないことがありますので要確認)

申込み・自治体議会研究所(三重県津市白山町二本木 545)(代表:高沖秀宣)
問合せ先 mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話:090-4116-4501(9時~19時)



調査研究等報告書

令和 7年 8月 7日

実施日時	令和 7年 8月 5日 (火) 13時30分 ~ 16時00分
参加者氏名	間野みどり 他IZU未来5名、フロンティア伊豆5名
用務先	長岡総合会館 会議室2
対応者 (研修先講師等)	自治体議会研修所 代表 高沖秀宣
目的・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「二元代表制」における議会活動 2. 議会運営の基本と通年制議会 3. 一般質問と政務活動費の政策的活用 4. 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案
成果・所感	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1の二元代表制については、市長は執行機関、議会は議決機関と認識しているが、議会は議事機関であり、それは審議する機関であり、熟議する機関であることを再認識した。 ・ 2の通年制議会は、各議会それぞれの地域ならではの事情等いろいろな要因を含め今後の課題であると感じた。 ・ 一般質問は、政策提言ではあるが聞くだけでなく、事業の中の課題、問題性を探し、執行機関にはつきりさせる。また、評価して貰えるような一般質問にすることが重要であると感じた。 ・ 議員力・議会力の強化とは、一個人ではなく多くの人達に広めていくことが大切であると認識した。 ・ その他 議会改革、倫理審査会に議員だけではなく、市民を取り込んではその話もされたので今後の参考にしたいと思った。

支 払 伝 票

令和 7年 10月 2日

会 派 名	IZU未来 (三田忠男)		
支 出 金 額	¥11,220円 /		
支 出 科 目	摘 要		
1	調 査 研 究 費	購入資料 「福祉新聞」 株式会社福祉新聞社 (東京都千代田霞が関3-3-1, 電話 03-3581-0431) 購入資料金額 月額1,870円×6か月 (令和7年10月から令和8年3月まで) 総額11,220円 購入目的 7年度前期に引き続き、一般質問作成、教育厚生委員会所管事務調査活動等の福祉分野における、専門的知見、内外の福祉動向や新たな法律、各県市町条例等の新規動向が得られるため。	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
④	資料購入費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先	株式会社福祉新聞社		
支 出 年 月 日	令和 7年 9月 2日	支払番号	㊤
特 記 事 項	継続購入中。福祉分野の最新情報がいち早く入手でき、議会活動、議員活動に有効な福祉業界紙です。		

領収書は裏面添付

福祉新聞購読料請求書

請求No: 180040

410-2502
伊豆市上白岩590

発行日 2025年9月5日

I Z U未来
三田忠男様

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番1号 尚友会館1階

購読者番号: 2201076

株式会社 福祉新聞社

A-0000404#

代表取締役 松寿 康

TEL 03-3581-0431 FAX 03-3581-0433
Email fs-keizoku@fukushishimbun.co.jp

下記のとおり、ご請求いたします。

金額	購読期間	単価	部数	月数	うち消費税額
11,220 円 (消費税10%・送料込)	2025年10月~2026年03月	1,870	1	6	1,020

適格請求書発行
事業者登録番号 T7-0104-0104-56C

込先銀行

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-09-23	23085	A93120001
取扱店	けカイス	
払込口座	[Redacted]	
払込金額	*11,220	料金 *0
振替受付票		
福祉新聞社 伊豆市上白岩590 I Z U未来 購読者番号: 2201076 請求No: 180040		
払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
入金額	*12,000	
おつり	*780	
J P BANK カード入会特典! 最大1.5万円キャッシュバック!		

株式会社 福祉新聞社

印紙税申告納
付につき廻向
税務署承認済

支 払 伝 票

令和7年10月2日

会 派 名		IZU未来	
支 出 金 額		¥31,200円	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	購入目的 一般質問、所管事務調査、常任委員会審査等の議員・議会活動の充実強化のため世界情勢、国内動向等の情報収集を、且つ地域情報収集を行い、市議会活動・議会活動の活性化を図る 更なる情報収集は、従来から購入している第一新聞紙「静岡新聞」、政党新聞として「公明新聞日曜版」「しんぶん赤旗日曜版」を活用している。 購入新聞名 「朝日新聞朝刊」と「伊豆日日新聞」 購入新聞金額 令和7年10月分より令和8年3月までの6か月分31,200円を請求。(朝日新聞月4,000円、伊豆日日新聞月1,200円)	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		(有)トガワ新聞店 (伊豆市柏久保308-15) 電話72-0170	
支 出 年 月 日		令和7年9月26日	支払番号 ⑤
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

領収証

2025年 9 月 26 日

IZU 未来 様

¥ 31,200 -

税抜価格

消費税額

税率 10%

税率 8%

28,000

2,310

2026

但し 10月～3月分新聞代

朝日新聞、伊豆日日新聞

上記金額（消費税を含む）正に領収いたしました

収入印紙

トガワ新聞店

〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保 308-535

TEL:0558-72-0170 FAX:0558-72-6987

登録番号：T4-0801-0200-8467

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和 7年 12月 22日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥45,800	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	12月8日 伊豆市議会議員向け「議員のためのAI講座」 受講者：三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、鈴木優治 (5名) 会場：市役所委員会室	
②	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		中村祥子	
支 出 年 月 日		令和 7年 12月 22日	支払番号 ⑥
特 記 事 項		別紙明細書添付	

領収書は裏面添付

令和7年12月8日生成AI講座の受講費負担について

IZU 未来 代表 三田忠男 様

フロンティア伊豆 代表 黒須淳美

令和7年12月8日に開催した伊豆市議会議員向け「議員のための生成AI講座」の受講費用について、各会派及び無会派議員の支払額をお知らせします。

講師料は、フロンティア伊豆が代表して支払いますので、下記の精算内容をご確認いただき、貴会派・貴殿の負担分をフロンティア伊豆の会計（青木靖）までお届け願います。

尚、支払完了後に、領収書の写しを配布いたします。

記

1 IZU 未来 負担分

¥45,800円 /

110,000円 - (45,880円 + 9,160円 + 9,160円)
総費用 フロンティア伊豆 木村建一 小川多美子

2 講座費用

講師料 ¥110,000円 中村 祥子
(内、源泉徴収税 ¥10,210円)

参加議員一人当たりの費用

110,000円 ÷ 12人 ≒ 9,166円

以上

領収書

伊豆市議会 会派 フロンティア伊豆 御中

発行日: 2025/12/08

〒410-2407

伊豆市柏久保1336-2

代表 黒須淳美 様

金額	110,000 円
----	-----------

小計	100,000円
消費税	10,000円

中村 祥子

(内)	
源泉徴収税	-10,210円

伊豆市議会議員向けセミナーのご案内

「 議員のための生成 AI 講座 」

講師 伊豆市 CIO 補佐官 中村 祥子

- ・最新の生成 AI は 何が どこまで できるのか
- ・生成 AI を議会で活用する方法
- ・実際に、使ってみよう

日 時 12月8日 (月) 13時30分～15時

場 所 委員会室

参加費 一人 9,160円 の予定 (110,000円÷人数)

- ・議会事務局に相談の上、政務活動費で対応してください

※ パソコンをご持参してください

(幹事会派 フロンティア伊豆 担当 青木)

調査研究等報告書

令和7年12月12日

実施日時	令和 7年12月 8日（月） 13時30分 ～ 15時00分
参加者氏名	IZU未来（三田忠男 飯田大 鈴木優治 間野みどり 下山祥二）
用務先	伊豆市議会 委員会室にて
対応者 （研修先講師等）	伊豆市CIO補佐官 中村 祥子
目的・内容	<p>テーマは「議員のための生成AI講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生成AIを議会で活用するため研修を通し、生成AIの活用方法を学び、個々のスキルアップを図った。
成果・所感	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の生成AIは 何が どこまで できるか という講座から実際に議員が生成AIを議会活動で活用する方法を試した。 <p>AIに100%求めるべきではないが、もはや「AIを使わない」という選択肢はなく、議員として ①政策立案 ②議会对応 ③広報活動から、全国の先進事例を調べることに積極的に活用すべきであることを学んだ。</p> <p>生成AIの活用と向き合い方が整理でき、「機密情報を入力しない」「事実確認を行う」「著作権・権利関係に注意する」「モラルと倫理を守る」など、正しく活用することにより仕事の時間短縮を図り、議員活動の次のステージへステップアップできる可能性を感じた。</p>

支 払 伝 票

令和 8 年 1 月 7 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥360,000		
支出科目		摘 要		
1	調査研究費	1月14日、1月15日地方議員研究会 講師 宮本正一氏 受講者：三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、鈴木優治（6名） 会場：リファレンス西新宿大京ビル 内容：『昭和の議会から令和の議会へ』 1月14日①議会・議員の未来②治水・防災減災の未来 1月15日③地域福祉の未来④学校統廃合の未来 講座@15,000×4=60,000 料金：@60,000×6名=360,000 振込手数料880円		
②	研 修 費			
3	資料作成費			
4	資料購入費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		(株)H30 (地方議員研究会) JA修善寺支店		
支出年月日		令和 8年 1月 7日	支払番号	⑦
特 記 事 項		講座チラシ添付		

領収書は裏面添付

領収証

2026 年 1 月 14 日

IZU未来

様

★

¥360,000

但

2026/1/14(水)10時～宮本講師【東京】議会・議員の未来

2026/1/14(水)13時半～宮本講師【東京】治水・防災減災の未来

2026/1/15(木)10時～宮本講師【東京】地域福祉の未来(認知症・介護)

2026/1/15(木)13時半～宮本講師【東京】学校統廃合の未来

6名様 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区浦島町1-1-1

TEL 050-1089-9835

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和 8年 1月 7日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥880		
支出科目		摘 要		
1	調査研究費	1月14日 1月15日地方議員研究会主催講座参加料振込手数料		
2	研 修 費			
3	資料作成費			
4	資料購入費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		JA修善寺支店		
支出年月日		令和 8年 1月 7日	支払番号	⑦ “
特 記 事 項		調査研究費旅費明細書添付		

領収書は裏面添付

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書（兼手数料受取書）

令和8年1月7日

振替用

お振込先	金融機関	[REDACTED] 行		
	支店名	[REDACTED]		
お受取人	貯金種目	1:普通	口座番号	[REDACTED]
	カナ氏名	カ)エイトリーオー		
	おなまえ	様		

ご依頼人	カナ氏名	イミライ		
	おなまえ	120棟 鈴木清治 様		
	おところ	〒410-2414	[REDACTED]	
		静岡県伊豆市本立野 678-3		

金額	¥360,000.-			
徴収区分 手数料	1:即納 2:後納 9:不要	手数料 (税込)	¥880	10消費 %対税 象類

- いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
 - 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
 - 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
 - ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
 - この振込受付書（兼手数料受取書）は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
 - 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

富士伊豆農業協同組合
修善寺支店



登録番号	T
------	---

支 払 伝 票

令和 8年 1月 16日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥57,960 /	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	1月14日 1月15日地方議員研究主催 研修会参加旅費	
②	研 修 費	1月14日 修善寺～東京(新幹線) 大手町～西新宿(メトロ) @4,620×6名=27,720円 @210×6名=1,260円	
3	資 料 作 成 費	1月15日 西新宿～大手町(メトロ) 東京～修善寺(新幹線) @210×6名=1,260円 @4,620×6名=27,720円	
4	資 料 購 入 費	参加者：三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、鈴木優治 (6名)	
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		伊豆箱根鉄道株式会社 東京メトロ	
支 出 年 月 日		令和 8年 1月 16日	支払番号 ⑬
特 記 事 項		調査研究費旅費明細書添付	

領収書は裏面添付

支 払 伝 票

令和 8年 1月 16日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥78,600 /	
支出科目		摘 要	
1	調査研究費	1月14日 1月15日地方議員研究会主催 研修会参加宿泊代 参加者：三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、 鈴木優治 (6名) @13,100×6名=78,600円	
②	研 修 費		
3	資料作成費		
4	資料購入費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		新宿プリンスホテル	
支出年月日		令和 8年 1月 14日	支払番号 ⑭
特 記 事 項		調査研究費旅費明細書添付	

領収書は裏面添付

領 収 証
RECEIPT

AF No 008395

2026年 1 月 14 日

IZU未来 様

下記の金額正に領収いたしました。

(現金・クレジットカード・振込・その他 (

)) 三宿泊代として

金額(税込)

¥ 178,600

上記は食料品代 (軽減税率対象) 含む

左記領収額には別紙明細料金を含む

【内 訳】

標準税率	税込金額	¥ 178,600
10%対象	消費税額	¥ 7,145
軽減税率	税込金額	¥
8%対象	消費税額	¥
	(宿泊税)	¥
課税対象外	()	¥
	()	¥
その他領収額※		¥
(内、免税事業者 領収額)		¥

SEIBU PRINCE HOTELS & RESORTS

株式会社 西武不動産

新宿プリンスホテル

〒160-8487 東京都新宿区西新宿1-1-1

TEL: 03-3205-1111

登録番号: T5013301022046

係名

※「その他領収額」の税率別の消費税額等は、別紙明細をご参照ください

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来				
参加者氏名	三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、鈴木優治			支出科目	
実 施 日	8年 1月 14日～ 8年 1月 15日			支払番号	
用 務 先	東京都 リファレンス西新宿大京ビル、新宿プリンスホテル				
目 的	地方議員研究会セミナー受講のため。				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	
136,560円		136,560円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
1/14	修善寺～三島	19,8km	駿豆線	$550 \times 6 = 3300$	1泊目(甲・乙) 13,100円 2泊目(甲・乙) 円 18,100 × 6 = 78,600
1/14	三島～東京	120,7km	JR新幹線	$4070 \times 6 = 24420$	
1/14	東京～西新宿	8,7km	丸ノ内線	$210 \times 6 = 1260$	
1/15	西新宿～東京	8,7km	丸ノ内線	$210 \times 6 = 1260$	
1/15	東京～三島	120,7km	JR新幹線	$4070 \times 6 = 24420$	
1/15	三島～修善寺	19,8km	駿豆線	$550 \times 6 = 3300$	
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額			/	57,960円	78,600円
精 算 額				57,960円	78,600円
過 不 足 の 理 由					
備 考					

人口減少時代を生き抜く自治体の4つの決断 昭和の議会から令和の議会へ

人口減少、財源縮小、災害の激甚化、そして認知症と介護の急増——。現実はまだ待ってられません。にもかかわらず、議会が“昭和の作法”にとどまり、形式的な質疑や前例踏襲を続ければ、意思決定は遅れ、町は静かに壊れていきます。決めるのは市長ではなく議会です。

必要なのは「何を捨て、何に投資し、いつ決めるか」という覚悟ある選択。本セミナーは、議会、治水・防災、地域福祉、学校統廃合の4領域で、取るべき具体策と優先順位を、講師の経験や事例、データと現場感で提示します。明日の質問と政策提案に直結する“決断の材料”を持ち帰ってください。

1/4 水 東京 2/5 木 博多

10:00~12:30 議会・議員の未来

- ・ 「議員いない？」人口減少で問われる議会の存在意義
- ・ 定数・報酬を削って空洞化？議会の本来の活動とは
- ・ AI時代、議員の役割は意思決定と合意形成に回帰する
- ・ 若手・女性不在で代表性崩壊？議会運営の不思議ルール
- ・ 二元代表制の勘違い？市長と議会の関わりと各地の事例

13:30~16:00 治水・防災減災の未来

- ・ 「想定外」が日常になる時代——水害・土砂災害の新常識
- ・ ハザードマップを“動ける情報”に客観的に我が街を見る
- ・ 命を守る治水対策・投資の順番——護岸？内水？遊水？費用対効果で決める
- ・ 防災減災で住民を守る——猛暑・感染症・要配慮者対策
- ・ ドローン・AI・アプリの使いどころ——テクノロジーの限界と現実解

1/5 木 東京 2/6 金 博多

10:00~12:30 地域福祉の未来（認知症・介護）

- ・ 認知症800万人時代——見守り・徘徊・事故をどう減らすか
- ・ 介護保険の持続可能性——負担増とサービス縮小、自治体の打ち手
- ・ 独居高齢者の孤立死を防ぐ——地域の“目”を制度にする
- ・ 家族に押し付けない仕組み——在宅・施設・中間支援の再配置
- ・ 地域包括ケアの実装——机上から現場へ、KPIで回す運用術

13:30~16:00 学校統廃合の未来

- ・ 児童数激減で進む廃校——“町の灯”をどう残すか
- ・ 通学時間と安全のトレードオフ——路線、スクールバス、見守り網
- ・ 統廃合で教育の質は上がるのか——学級規模・教員配置・部活
- ・ 廃校活用の勝ちパターン——医療・福祉・産業・観光への転用
- ・ 議員時代に経験した統廃合の事例と経緯について

みやもと しょういち

宮本 正一 元 寝屋川市議会議員、日本公共経営研究所代表、元 吉野町役場政策アドバイザー

1967年大阪府生まれ ポストン・ウェントワース工科大学卒業、神戸大学経営大学院でMBA（経営学修士）、大阪市立大学大学院医学研究科で医学博士号（公衆衛生学）を取得。厚生労働省 厚生労働研究「ワクチン疫学研究班」研究員（～2023）、同志社大学生命医科学嘱託講師 担当科目「解剖学概論」（～2023）、吉野町役場政策アドバイザー（～2024）

【著書】「サービス産業経営論（第7章自治体の経営）」（税務経理協会）

平成7年に27歳で寝屋川市議会議員に初当選（無所属）
5期20年間市議会議員（第54期寝屋川市議会議員）
大阪府知事選他、17の選対本部で事務局長
アメリカ大統領選挙も視察（クリントン、トランプ1期目）



調査研究等報告書

令和8年 1月16日

実施日時	令和 8年 1月14日（水） 13時30分 ～ 16時00分
参加者氏名	IZU未来（三田忠男 飯田大 鈴木優治 間野みどり 尾垣和則 下山祥二）
用務先	東京都新宿区 リファレンス西新宿大京ビル
対応者 （研修先講師等）	元 寝屋川市議会議長 日本公共経営研究所代表 宮本正一 氏
目的・内容	<p>昭和の議会から令和の議会へのタイトルから ①議会、②治水・防災、③地域福祉、④学校統廃合の4領域のセミナー</p> <p>人口減少、財源縮小、災害の激甚化、認知症と介護の急増社会において「何を捨て、何に投資し、いつ決めるか」という講師の経験談から決断の材料を具体的に学び、決めるのは市長ではなく議会であるという覚悟ある選択を目的とした内容。</p>
成果・所感	<p>・②治水・防災減災の未来の項目について報告いたします。</p> <p>結論から述べると、後藤田正治 元警察庁長官は 「最悪の事態を想定して、最善を尽くす」「もしこれが起きたらどうするか」というワーストシナリオを常に頭におき現場が迷わず動ける準備をしておくことが重要であると説いたが、これこそが危機管理である。今は気候変動により、過去のデータに基づく予測が通用しない時代に突入した「ここは昔から大丈夫」という思い込みを捨て、客観的に地域の脆弱性を直視し費用対効果で投資効率の高い治水事業を優先すべきであること。これからはデジタル手段とアナログ手段の情報の多重化を確保すること。防災備蓄品としては、水、食料、電気が重要であること。有事の際は市民から議員に対し照会が集中するので、災害対策本部からリアルな情報提供を要求し、議員もリアルな情報の共有が必要。災害そのものは防げないが、自分たちの知恵と行動で「被害」は減らせる「正しく恐れる」「賢く備える」「共に助け合う」その結果、想定外に強い社会＝減災と感じた。</p>

調査研究等報告書

令和 8年 1月 16日

実施日時	令和 8年 1月 15日（水） 13時 30分 ～ 16時 00分
参加者氏名	IZU未来（三田忠男 ○飯田大 鈴木優治 間野みどり 尾垣和則 下山祥二）
用務先	東京都新宿区 リファレンス西新宿大京ビル
対応者 （研修先講師等）	元 寝屋川市議会議長 日本公共経営研究所代表 宮本正一 氏
目的・内容	<p>研修テーマ「地域福祉の未来を切り拓く」</p> <p>認知症800万人時代における地域包括ケアの実装戦略について学ぶ、2040年には日本は前例のない超高齢化社会にむかい高齢者人口は現在の3600万人から3900万人に増加し、認知症患者は800万人から1000万人超になると推計される。介護職員は280万人不足するとの見込みです。このような背景での介護制度を今後どのように構築していくか課題解決へのアプローチを学習する。</p>
成果・所感	<p>地域包括ケアの実装の課題として、机上の計画から現場の実行へ移すことであり。現状は医療・介護連携の不足が見られ、原因として情報共有システムの未整備や多職種連携の壁が見られます。また、職種間の価値観の相違があり、更に地域資源の不足、地方での人材・施設不足が見られ、縦割り行政の弊害、制度間の壁があります。</p> <p>多職種連携の実践例として医師・看護師・介護職・福祉職が一堂に会する方策があります。連携の形成では地域ケア会議や多職種連携会議、情報共有システムの整備があげられます。成功事例として退所直後の支援の充実、要介護認定の抑制、再入所率の低下などがあげられます。地域過疎、高齢化が進み核家族化、老々介護など複雑で様々な問題を抱え、地域福祉活動も多様化に対応せざるを得ません。福祉事業は自治体、地域により、ばらつきがあり充実した地域福祉が実施されているとは言えなません。</p> <p>所感として地域福祉の未来は社会全体で予防的支援体制を構築し「地域共生社会」を築く必要性を感じました。</p> <p>行政福祉部門、地域包括支援センター、介護施設と市民が協働することにより「地域共生社会」の未来が見えてくると考えます。</p>

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和 8年 1月 16日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥252	
支出科目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	購入品：コピー用紙 (A4・白色) 500枚×2セット ¥756 / 三分の一相当額 756×1/3=252円 / 購入者：尾垣和則 購入目的：議員活動に伴う各種印刷やプリントアウトを行うのに 必要なため。	
2	研 修 費		
③	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		株式会社 コメリ中伊豆店	
支 出 年 月 日		令和 7年 9月 29日	支払番号 ⑨
特 記 事 項		本人支払伝票添付	

領収書は裏面添付

9491

領収証

000013074号

様
に
ま
い
ら
し
ま
す

¥756.



2025年09月29日 上記正に領収しました。
株式会社コタリ 中伊豆店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 0958-73-2352
登録番号T9110001002050

報告

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

領収証明細書

2025年 9月29日(月)10:25 1556-0001

9491
28#コピ-用紙 A4 ¥756
(2個 x @378)

小計	¥756
商品計	2点
合計	¥756
お預り	¥806
お釣り	¥50
(内消費税10%対象額)	¥756
(内消費税 10%)	¥68

3P



支 払 伝 票

令和 2年 1月 16日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥252 /	
支出科目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	購入品：コピー用紙（A4・白色）500枚×2セット ¥756 三分の一相当額 756×1/3=252円 購入者：尾垣和則 購入目的：議員活動に伴う各種印刷やプリントアウトを行うのに 必要なため。	
2	研 修 費		
③	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		株式会社 コメリ中伊豆店	
支 出 年 月 日		令和 7年 12月 31日	支払番号 ⑩
特 記 事 項		本人支払伝票添付	

領収書は裏面添付

1705

領収証

000013646号

1705 様

¥756.

内訳 バーコード決済 ¥756
(PayPay)



2025年12月31日 上記正に領収しました。
株式会社イナリ 中伊豆店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 0558-75-2552

報告

登録番号19110091002050 ◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

領収証明細書

2025年12月31日(水)09:57 1656-0001

1705

28#ビ-用紙 A4

¥756

(2個 x @378)

小計	¥756
商品計	2点
合計	¥756
バーコード決済	¥756
(内消費税10%対象額)	¥756
(内消費税 10%)	¥68

.1P



支 払 伝 票

令和 8年 1月 16日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥132		
支出科目		摘 要		
1	調査研究費	購入品：コピー用紙 (A4・白色) 500枚 ¥398 三分の一相当額 $398 \times 1/3 = 132$ 円、 購入者：尾垣和則 購入目的：議員活動に伴う各種印刷やプリントアウトを行うのに 必要なため。		
2	研 修 費			
③	資料作成費			
4	資料購入費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		株式会社 コメリ中伊豆		
支出年月日		令和 7年 6月 15日	支払番号	⑩
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

5318

領収証

000012330号

イマムネ様

¥398.



2025年06月15日 上記正に領収しました。 扱者 XXXXXXXXXX

株式会社(×)
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 0558-75-2552
登録番号T9110001002050 ◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

領収証明細書

2025年 6月15日(日)16:04 1556-0001

28#717-用紙 A4	5318	¥398
--------------	------	------

小計	¥398
商品計	1点
合計	¥398
お預り	¥500
お釣り	¥102
(内消費税10%対象額)	¥398)
(内消費税 10%	¥36)

1P



支 払 伝 票

令和 7年 1月 16日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥1,970/	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	<p>購入品：プリンターインク（ブラザー互換インクカートリッジ） 三分の一相当額 $5,910 \times 1/3 = 1,970$円 購入者：尾垣和則 購入目的：議員活動に伴う各種印刷やプリントアウトを行うのに 必要なため。</p>	
2	研 修 費		
③	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		株式会社 シーコネクト	
支 出 年 月 日		令和 7年 9月 28日	支払番号 ⑫
特 記 事 項		本人支払伝票添付	

領収書は裏面添付



発行日 : 2025年09月28日
注文日 : 2025年09月28日
出荷日 : 2025年09月28日
注文番号 : 1588049 - ■

領収証兼納品書

尾垣 和則 (IZU未来) 様

¥5,910-

但書: プリンターインク代として

決済方法: PayPay支払い

上記料金を領収いたしました。

株式会社シー・コネク
インク革命.COM
〒101-0031
東京都千代田区東神田1-16-7 東神田フラザビル4F
TEL: 0120-761-109 / FAX: 03-6801-8957
E-mail: customer@ink-revolution.com
登録番号: T6010001127257

商品名	数量	単価	金額(税込)
<input type="checkbox"/> LC3111-4PK(4色パック×2)ブラザー[brother]互換インクカートリッジ	1	¥5,180	¥5,180
<input type="checkbox"/> LC3111M(マゼンタ)ブラザー[brother]互換インクカートリッジ	1	¥730	¥730
<input type="checkbox"/> [プレゼント品]LC3111BK(ブラック)ブラザー[brother]互換インクカートリッジ	1	¥0	¥0
<input type="checkbox"/> [プレゼント品]LC3111C(シアン)ブラザー[brother]互換インクカートリッジ	1	¥0	¥0
<input type="checkbox"/> [プレゼント品]LC3111Y(イエロー)ブラザー[brother]互換インクカートリッジ	1	¥0	¥0
小計(税込)			¥5,910
配送料(税込)			¥0
合計(10%税込)			¥5,910
うち消費税			¥537

支 払 伝 票

令和 8年 3月 23日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥165,000	
支出科目		摘 要	
1	調査研究費	3月26日 3月27日地方議員研究会主催 講師 宮本正一氏 会場：リファレンス西新宿大京ビル	
②	研 修 費	内容：『質問づくり最新セミナー』	
3	資料作成費	3月26日 生成AIの基礎	
4	資料購入費	受講者：三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、 尾垣和則、鈴木優治 (6名)	
5	要請・陳情活動費	@15,000×6名=90,000円	
6	会 議 費	3月27日 財政問題の取り上げ方 受講者：下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、 鈴木優治 (5名)	
7	広 報 費	@15,000×5名=75,000円	
8	広 聴 費	料金：@15,000×11名=165,000円 振込手数料880円	
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		(株)H30 (地方議会研究会) JA修善寺支店 口座振込	
支出年月日		令和 8年 3月 23日	支払番号 ⑰
特 記 事 項			

領収証

2026 年 3 月 26 日

IZU未来 様

★

¥165,000

但 2026年3月26日(木)13時半～宮本先生【東京】生成AI(チャットGPT)の基礎
2026年3月27日(金)10時～宮本先生【東京】財政問題の取り上げ方
6名様

研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区浦島町2-2-1
TEL 050-1089-9835



様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和 8年 3月 23日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥880 /		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	3月26日 3月27日地方議員研究会主催講座参加料振込手数料		
②	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		JA修善寺支店		
支 出 年 月 日		令和 8年 3月 23日	支払番号	⑰ “
特 記 事 項		調査研究費旅費明細書添付		

領収書は裏面添付

振替用

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

9年 8月 23日

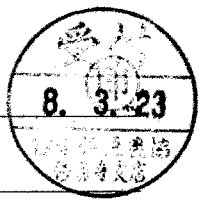
お振込先 店(所)	金額		十億	百万	千	円
				5	10	5000
お受取人 おなまえ	貯金種目 ①普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他	口座番号	記録日・指定日 月 日			
	フリガナ (カ)エイトスリーオー		手数料徴取区分 1:即納 2:後納 9:不要	手数料(税込) 1500		
ご依頼人 おなまえ	フリガナ イスマイル		消費税額(10%)			
	おところ 〒1410-2414 1-2-1 東京都中央区本町6-2-13		円			

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

登録番号 T



支 払 伝 票

令和 8年 3月 23日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥65,500 /		
支出科目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	3月26日 3月27日地方議員研究会主催 研修会参加宿泊代 参加者：下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、鈴木優治 (5名) @13,100×5名=65,500円		
②	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		Agoda International Japan (株)		
支出年月日		令和 8年 3月 25日	支払番号	⑮
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

住所：
 Agoda International Japan株式会社
 東京都港区
 虎ノ門 2-6-1
 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー 28 階

予約番号 1994689240 ✓
 支払日 March 25, 2026

領収書

宿泊者氏名 & 住所

名前	IZU未来
請求書送付先	NA
Eメールアドレス	[REDACTED]

記述		合計
ホテル名	APA Hotel & Resort Nishishinjuku Gochome Ekimae Tower	
期間	March 26, 2026 - March 27, 2026 (泊数 : 1泊)	
部屋タイプ	Single Room - Non-Smoking	
部屋数	5	
エクストラベッド数	0	
客室合計金額		USD 875.25
エクストラベッド合計金額		USD 0.00
Discount		USD -120.00
	総合金額	USD 755.25
	合計お支払い金額	JPY 119,369 (USD 755.25)

この領収書は自動的に作成されています。

119,369円のうち65,500円が税別
 (@13,100 × 5人 = 65,500)

支 払 伝 票

令和 8年 3月 23日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥57,960 /		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	3月26日 3月27日地方議員研究主催 研修会参加旅費		
②	研 修 費	3月26日 修善寺～東京 (新幹線) 大手町～西新宿 (メトロ) @4,620×6名=27,720円 @210×6名=1,260円		
3	資 料 作 成 費	西新宿～大手町 (メトロ) 東京～修善寺 (新幹線) @210×1名=210 @4,620×1名=4,620円		
4	資 料 購 入 費	3月27日 西新宿～大手町 (メトロ) 東京～修善寺 (新幹線)		
5	要請・陳情活動費	@210×5名=1,050円 @4,620×5名=23,100円		
6	会 議 費	参加者：三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、鈴木優治 (6名)		
7	広 報 費	*三田忠男は日帰りです。		
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		伊豆箱根鉄道株式会社 東京メトロ		
支 出 年 月 日		令和 8年 3月 23日	支払番号	⑩
特 記 事 項		調査研究費旅費明細書添付		

領収書は裏面添付

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来				
参加者氏名	三田忠男、下山祥二、間野みどり、飯田大、尾垣和則、鈴木優治			支出科目	
実施日	8年 3月 26日～ 8年 3月 27日			支払番号	
用 務 先	東京都 リファレンス西新宿大京ビル、APA HOTEL				
目 的	地方議員研究会セミナー受講のため。				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	
123,460円		123,460円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
3/26	修善寺～三島	19,8km	駿豆線	$550 \times 6 = 3,300$	1泊目 (甲・乙) 13,100円
3/26	三島～東京	120,7km	JR新幹線	$4070 \times 6 = 24,420$	
3/26	東京～西新宿	8,7km	丸ノ内線	$210 \times 6 = 1,260$	2泊目 (甲・乙) 円
3/26	西新宿～東京	8,7km	丸ノ内線	$210 \times 1 = 210$	
3/26	東京～三島	120,7km	JR新幹線	$4070 \times 1 = 4070$	13,100 × 5 = 65,500
3/26	三島～修善寺	19,8km	駿豆線	$550 \times 1 = 550$	
3/27	西新宿～東京	8,7km	丸ノ内線	$210 \times 5 = 1,050$	
3/27	東京～三島	120,7km	JR新幹線	$4070 \times 5 = 20,350$	
3/27	三島～修善寺	19,8km	駿豆線	$550 \times 5 = 2,750$	
	～				
概 算 額		/		57,960円	65,500円
精 算 額				57,960円	65,500円
過 不 足 の 理 由					
備 考					

調査研究等報告書

令和 8年 3月30日

実施日時	令和8年3月26日(木) 13時30分～16時00分
参加者氏名	三田忠男、下山祥二、鈴木優治、飯田大、間野みどり、尾垣和則
用務先	リファレンス西新宿大京ビル(新宿区西新宿7丁目21-3)
対応者 (研修先講師等)	生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー「生成AI(チャットGPT)の基礎」講師宮本正一氏 別紙参照
目的・内容	<p>目的：議員活動をアップデートするための受講</p> <p>内容：宮本正一氏(元寝屋川市議長、日本公共経営研究所代表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ：まずアプリを入れて触ってみよう ：AIにできて議員にできないこと ：効果的な指示の方法や活用事例 ：チャットGPTで簡単。質問作りの下準備
成果・所感	<p>これからの社会、生成AI抜きには語れない。まして、議会議員の活動においても、必須なアイテムであると、強く感じた。</p> <p>伊豆市の。過去から未来予測まで、ネットに流れているデータを瞬時に判断し、依頼者の意図をくみ取り、回答してくる。</p> <p>ただし、機能レベルにより、誤回答もあるので、鵜呑みにしてはいけない。まして、誤回答かを見抜ける知識がないと責任問題が生じてしまう。講師の「AIは道具。使いこなすのは議員自身」</p> <p>AIが得意なことを理解し、議員にしかできない、現場感での判断、市民との信頼関係の構築、政治的責任の判断、地域固有の理解を踏まえて、プロントの出し方の技量を向上させていかなければならない。議員各位の資質向上は基より、議会としての議会力の</p> <p>提言する議会としての役割を果たしていくため、更なる研修の機会を得て、資質向上に努めたいと思います。活用次第で有効な成果が得れると実感できた研修でした。次回の定例会には、AIを活用していきたい。</p>

調査研究等報告書

令和 8年 3月 28日

実施日時	一日目：令和8年3月26日（木）13時30分～16時00分 二日目：同年 3月27日（金）10時00分～12時30分 （場所）西新宿大京カンファレンスルーム
参加者氏名	三田 忠男 下山 祥二 間野 みどり 飯田 大 鈴木 優治 尾垣 和則（兼 二日目報告書作成者） （以上IZU未来6名）
用務先	セミナー参加：二日間（地方議員研究会主催） テーマ 一日目：『生成AI（ChatGPT）の基礎』 テーマ 二日目：『税制問題の取り上げ方』
講師	宮本 正一（日本公共経営委研究所）
目的・内容	<p>セミナー二日目：『税制問題の取り上げ方』報告</p> <p>西新宿において開催された第一日目と同様、二日目も宮本正一先生によるセミナーに参加しました。</p> <p>このセミナーでは、自治体の議員が財政問題を議会で取り上げる際の基本的な視点や具体的な質問の組み立て方について、実例を交えながらの分かりやすい説明がありました。</p> <p>特に印象に残った点は、単に歳入・歳出の数値を指摘するだけでは市民には伝わりにくく、財政の問題が市民生活にどのような影響を与えるのかを具体的に示すことが重要であるという点でした。</p> <p>また、財政問題は現在の数値だけを見るのではなく、総務省で発表している全国市町村における「決算カード」を基に、過去10年程度遡って、その指標をよく見てその中での主要なポイントに絞って分析することや、人口減少や高齢化の進行、社会保障費の増加など将来の変化を見据えた中長期的な視点で議論することが必要であることを学びました。</p> <p>さらに、議会質問においては「課題の指摘」にとどまるのではなく、「今後どうするのか」という政策提言につなげる視点が重要であること、市民にとって分かりやすい言葉で説明することが議員の役割であることから議員自らがまず理解を深めていくことも重要であることを認識しました。</p>

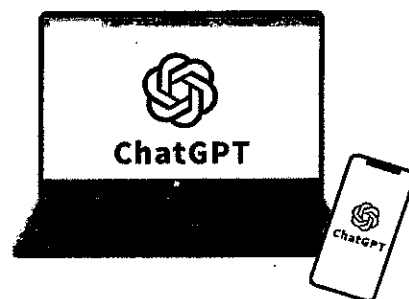
生成AIチャットGPTを活用した 質問づくり最新セミナー 議員活動をアップデート

アプリを入れてからご参加いただくとスムーズです。

チャットGPT

検索

議会事務局職員にも議会議員にも講演されてきたご経験から、過去の受講者に回答した実例を中心に紹介しながら議員活動の手法や、議会事務局との関係性を学べます



東京 3.26(木) 博多 4.23(木)

議会質問の基礎

10:00 ▶ 12:30

- ・そもそもの質問づくり基礎
- ・質問の効果と答弁の切り返し方
- ・過去4000人に話してきた極意
- ・自治法のここだけ押さえよう

生成AI(チャットGPT)の基礎

13:30 ▶ 16:00

- ・まずアプリを入れて触ってみよう
- ・AIにできて議員にできないこと
- ・効果的な指示の方法や活用事例
- ・チャットGPTで簡単。質問作りの下準備

東京 3.27(金) 博多 4.24(金)

財政問題の取り上げ方

10:00 ▶ 12:30

- ・財政ここをまず見てみよう
- ・あなたの町の決算カード配ります
- ・生成AIに指示する際の実例
- ・夕張の例に学ぶ財政破綻の足音

人口問題の取り上げ方

13:30 ▶ 16:00

- ・出生数70万人割れの衝撃
- ・自治体の人口減少を直視しよう
- ・生成AIに指示する指示事例
- ・これからの議員に必要なこと



講師

元 寝屋川市議会議員、日本公共経営研究所代表、元 吉野町役場政策アドバイザー

宮本 正一

1967年大阪府生まれ

ボストン・ウェントワース工科大学卒業、神戸大学経営大学院でMBA(経営学修士)、大阪市立大学大学院医学研究科で医学博士号(公衆衛生学)を取得。

厚生労働省 厚生労働研究「ワクチン疫学研究班」研究員(～2023)、同志社大学生命医科学嘱託講師 担当科目「解剖学概論」(～2023)、吉野町役場政策アドバイザー(～2024) 著書「サービス産業経営論(第7章自治体の経営)」(税務経理協会)

平成7年に27歳で寝屋川市議会議員に初当選(無所属)

5期20年間市議会議員(第54期寝屋川市議会議員)

大阪府知事選他、17の選対本部で事務局長

アメリカ大統領選挙も視察(クリントン、トランプ1期目)

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和 8年 1月 16日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥41,180	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	購入資料：第二新聞紙として購入 『静岡新聞』 ・令和7年4月～11月分 (8ヶ月) ¥36,000 ・令和7年 (1ヶ月) 12月分 ¥5,180 9ヶ月合計 ¥41,180 *第一新聞として『聖教新聞』を購読 購入者：尾垣和則 購入目的：地域の各種情報収集及び一般質問等議員活動の醸成のため。	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
④	資 料 購 入 費		
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		有限会社 佐藤新聞店	
支 出 年 月 日		令和 7年 12月 29日	支払番号 ⑧
特 記 事 項		本人支払伝票添付	

領収書は裏面添付

領 収 証

No. _____

IZU 未来 様

27年12月29日

¥ 41180

但 新聞代 R2.4A~12A分
上記正に領収いたしました 8%対象 4180 税 3050

収 入
印 紙

伊豆市瓜生野609
有限会社 佐藤新聞

代表取締役 篠子 敬美

☎410-2412 TEL (0558) 73-1041
FAX (0558) 73-1040

係

登録番号T4080102008806

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

会 派 名	IZU未来 (尾垣和則)		支払番号	⑮
支 出 金 額	¥15,540			
支 出 科 目	1. 調査研究費	2. 研 修 費	3. 資料作成費	④. 資料購入費
	5. 要請・陳情活動費	6. 会 議 費	7. 広 報 費	8. 広 聴 費
	9. 事 務 費	10. 人 件 費		
摘 要	第二新聞として購入 (第一新聞は聖教新聞)			
支 出 先	有限会社 佐藤新聞店	支 出 年月日	令和8年 3月28日	
特 記 事 項	地域の各種情報及び一般質問等議員活動を支援する資料として購入			

領 収 証

No. _____

IZU未来 様 令和8年3月28日

¥ 15,540-

但 伊豆市瓜生野609-1
 上記正に領収いたしました 8%対象 3140 税 110

収 入
印 紙

伊豆市瓜生野609
 有限会社 佐藤新聞店
 代表取締役 篠子 敬美
 ☎410-2412 TEL (0558) 73-1041
 FAX (0558) 73-1040

係

登録番号T4080102008806